

データ接続ソリューションで アプリケーション速度を 倍速化

課題

オンプレミス環境からクラウド環境に移行したことで、Salesforce、Rootstock、Microsoft SQL Server などの別のシステムとの raw データ接続が求められた

解決策

IT 部門のサポートがほぼ不要な Progress DataDirect を導入し、クラウド環境のデータへのリアルタイムアクセスを実現

利点

基幹システムの開発を短期間で完了することができ、ラベルやバーコード生成処理が 50% も高速化。さらに効率的なビジネスプロセス改善に向けた土台を構築

Pacer Group は、卓越したカスタマーサービスで有名なワイヤ、ケーブル、電気部品の販売業界におけるリーディングカンパニーです。このため、クラウドベースのデータ管理ソリューションへの移行に際し、経営陣は、顧客に対して透明性の確保に努める必要がありました。

また、システム移行と共に、データ管理に対する課題が顕在化しました。思いがけず、Pacer Group はクラウドへの移行以前には実現していた raw データへの高速アクセスを失ったのです。

この環境変化により、いくつかの重要なプロセスで遅延が頻発し、その一部は特にクリティカルなものでした。raw データへのアクセスを遮断するユーザインターフェースを持つ製品特性により、この新しいソリューションが完全にユーザの生産性を低下させる要因となっていました。

Pacer Group 技術部門の責任者である Joseph Swiatkowski 氏は自問しました。「ラベルの作成がなんと難しいことか。」raw データへの即時アクセス無しでは、生産プロセスにおいてこのラベル作成部分が事実上実現不可能でした。各製品用にバーコードを作成するよりも簡単なタスクが、突如としてそれほど簡単なものではなくなり、ただちに代替策を見つける必要がありました。

短期間で直接データ連携できる環境を構築

クラウドベースデータ管理ソリューションの問題は、そのユーザインターフェースの裏に潜んでいました。ソリューションの中には、Microsoft SQL Server のほか、Salesforce や Rootstock があり、これらの製品はそれぞれ同社に効果をもたらしていましたが、これらのツールによる raw データへの限定的なアクセスには行き詰まりを感じていました。「直接データを取得できさえすれば」と Swiatkowski 氏はずっと頭を悩ませていました。

このため、クラウドへの移行に続き、データ統合のニーズから Progress® DataDirect® に期待を寄せました。

Swiatkowski 氏は、「私はプログラマではありませんが、たった 2 ヶ月ほどで DataDirect をセットアップできました。Parcer Group および顧客双方が時間と経費を節減できるソリューションを生み出すために、即活用することができました」と言います。

直接データアクセスすることで、我々は在庫リストにある 4000 近い商品のラベルとバーコードを迅速に生成することができるようになりました。

DataDirect の機能性により、Swiatkowski 氏と Pacer Group の社員たちは、データを自由自在に活用することができています。現在ラベルとバーコード生成に DataDirect を活用していますが、来年は他の用途にも活用するでしょう。

raw データへのアクセスは、Swiatkowski 氏にとって、非常に好奇心をかき立てるものです。氏は次のように語ります。「我々が DataDirect を見つけたとき、それはお宝を発掘したかのようでした。」

お客様が必要としているものとは、つまり「分かりやすいラベリングシステム」です。商品を受領後すぐに、ラベリングシステムに通すことです。

DataDirect を使用して製品データに直接アクセスすることのメリットは他にもありました。Swiatkowski 氏は、「クラウドソリューションの問題点は、それほど速くはないこと。また、同時に実行できるクエリの数やスループットに制限があるものもあります。」と言います。

「顧客対応中に 20 から 30 の処理すべき商品がある場合、待機時間の問題が発生します。」「お客様用にレポートやバーコードの荷物伝票を生成するのに 5 分もかかることもあります。」

DataDirect を活用することで、ラベルの生成を迅速に行うために Microsoft Access のデータベースからすべてのデータを取得し、アトミックシステムと ERP システムにリンクさせることができるようになりました。これにより、迅速な顧客対応を実現しました。

大幅な経費削減と顧客満足度の向上を実現

ワイヤケーブル、回路遮断器とともにラベリングも非常に重要な要素です。各ソリューション

ョンのユーザインターフェースを利用せず、直接接続することで、Pacer Group は顧客対応をより良いものにすることができました。

DataDirect を導入したおかげで、従業員はいつでも必要なデータへのクリティカルなアクセスを実現できます。Swiatkowski 氏は、DataDirect によってアクセス速度が 25~50% 高速化していると説明します。

データを迅速に取得し、製品ラベルに高速にアクセスすることは、必ずしも肉眼による製品を識別できない業務において、ますます重要になっています。

「ワイヤケーブルを手にしても、拡大鏡がない限り 14 ゲージなのか 16 ゲージなのか、自動車用なのかポートケーブル用なのか、まったく分かりません」Swiatkowski 氏は述べています。「ラベリングは製品を正しく識別する上で、非常に重要なのです。」

経済効果もまた無視できません。DataDirect の柔軟な接続性は、Pacer Group に多大な経費節減効果をもたらしました。その理由は自律性にあります。「コンサルタントを雇わずに済むのなら、膨大な経費を節減することができます」Swiatkowski 氏は言います。「我々は、DataDirect の活用で、簡単に 10 万ドルを節減しました。」

リアルタイムでデータの確認は、日中の業務調整に欠かせないものです。直接データにアクセスできないということは、時間の問題であると同時に、カスタマーサービスの問題でもあるのです。

Joseph Swiatkowski
Pacer Group 技術部門責任者

Pacer Group は DataDirect の活用により、以前と同様にデータへのアクセスを実現し、時間と経費削減に成功しました。

DataDirect は、Pacer Group が同社の代名詞である優れた顧客満足度を提供するのに十分な柔軟性を維持することを実現するでしょう。今日、明日、そして将来において。

Pacer Group について

Pacer Group は、フロリダを拠点とする、さまざまな UL 規格および SAE 規格のワイヤ・ケーブル製品の製造会社です。Pacer 社は、主に船舶と RV 車の製造業界に従事し、e コマースのウェブサイトを通じてワイヤ、ケーブルおよび電気製品の直接販売も行っています。

Parcer 社は、業界で 35 年以上の実績を持ち、あらゆる電気システム製品における専門性を誇ります。

事業範囲は、完全な電気システム統合のための顧客志向ソリューションに加え、ケーブルの組み立て部品、ワイヤハーネス、ダッシュパネルの全設計および製造に及びます。

(米国Progress社Web掲載の事例の日本語抄訳です。) Progress、DataDirectは、商標、もしくはProgress Software Corporation または、アメリカや他国のProgress Software Corporation関連会社や支社の登録商標です。本文書の他の標識は、所有者の異なる商標である可能性があります。仕様は予告なく変更されることがあります。

© 2017 Progress Software Corporation. 著作権はProgress Software Corporationに帰属します。

All rights reserved. 無断複写・転載を禁じます。

株式会社アシスト

<https://www.ashisuto.co.jp/>

E-Mail : progress@ashisuto.co.jp